

学校教育目標

豊かな生活と社会参加・自立の実現に向けて、一人一人の障害や心身の発達に応じた教育を行い、「明るく、強く、仲よく」生きる力を身に付けた児童生徒を育成する。

目指す児童生徒像

- ・笑顔にあふれ、礼儀正しい児童生徒
- ・自立と社会参加に向けてねばり強く努力する児童生徒
- ・お互いのよさを認め合い、助け合う児童生徒

校訓

「明るく」
「強く」
「仲よく」

目指す学校像

- ・安心・安全に学べる学校
- ・生きる力を伸ばす学校
- ・保護者・地域に期待される学校

目指す教師像

- ・児童生徒の夢や希望を育む教師
- ・使命感を持ち、自己研鑽に励む教師
- ・保護者、地域から信頼される教師

経営方針

- 1 教育公務員としての強い自覚をもち、全職員の相互信頼と協力の下に、特別支援教育の推進に努める。
- 2 児童生徒一人一人の命と人権を尊重し、関係機関や保護者と協力しながら、個々に応じた指導の充実を図り、自立と社会参加への取組に努める。
- 3 児童生徒の安心・安全を重視し、保健衛生と安全管理に努める。
- 4 学部間の連携を図りながら、課題解決に向けて、教育課程の改善に努める。
- 5 幼小中高等学校の特別支援教育を推進するために、関係機関等との連携を深め、特別支援教育のセンター的機能の発揮に努める。
- 6 組織として、働き方改革及び業務改善に努める。

重点目標

- 1 専門性の向上に取り組み、児童生徒の発達段階や特性に応じて、一人一人を伸ばす指導に当たる。
○ 人的・物的支援環境を生かした主体的・対話的で深い学びの実践 (授業力の向上)
- 2 生活習慣の確立に向けて、全職員の共通理解の元に心に届く生徒指導を実践する。
○ 学校・家庭・地域一体となった基本的生活習慣の確立 (個に応じた生徒指導)
- 3 学校安全対策を全職員で確認し、安心・安全な学習環境を構築する。 (安心・安全な学校)
- 4 一人一人の特性に応じた進路指導等を充実させ、自立と社会参加を推進する。
○ 実社会での個に応じた生活力を育てる教育活動の充実 (生活力の育成)
- 5 産業現場等における実習や交流学习などを通して、特別支援教育への理解啓発を図るとともに各教育機関や福祉機関、行政機関等との連携を推進する。
○ 巡回相談等を通じた地域のネットワーク構築 (特別支援教育の機能化の推進)
- 6 業務改善の意識化・簡素化・効率化の視点をもって上記の重点目標の達成に向けて取り組み、働き方改革を進める。